No.160
2012.2.15

議会だより とよかわ

- 一般会計補正予算可決！……p2
- 24年4月開始の指定管理者決まる！……p3
- 市長2期目の所信などを24人が問う！……p6
- 新市民病院の整備状況を調査！……p15

表紙写真／子どもは風の子
加藤甲子雄さん（東曙町）
平成22年2月19日撮影
表紙写真を一般募集しています。詳しくは議会事務局まで。

4億7,290万円の一般会計補正予算を可決！

主な内容

生 活保護世帯増加に対応。

生活保護費　2億3,518万9千円

本市の生活保護世帯は、今年度に入り、9月末までの半年間で76世帯、13・2㌽増加しています。このままの状況で推移すると、当初予算の見積もりを超え、今年度末にはおよそ720世帯、1千50人ほどになると予測していることから生活保護費を増額するものです。

市では、生活保護受給者の方が仕事に就き経済的に自立した生活を送ることができるよう、ケースワーカーによるきめ細かな就労支援も行っており、今年度、就職、就労に結びついた方は7名います。

防 犯カメラ増設。

防犯カメラ購入費　1,645万円

昨年5月のゴールデンウィーク前後や10月上旬に被害に遭った公共施設があるため、侵入盗などに対する防犯対策として地区市民館13カ所、公民館4カ所、勤労福祉会館に防犯カメラを設置します。現在、市役所本庁舎と市内7カ所の自転車駐車場へ防犯カメラの設置はあります。

今後は、残り17カ所の地区市民館や生涯学習会館、文化会館、自転車駐車場についても設置が検討されます。

受 給者数増加に対応。

児童扶養手当　4,811万9千円

①児童扶養手当の支給額は、近年ではほぼ横ばいで推移していました。

しかしながら、今年度に入り全額支給者の割合が増えたことと全額停止者の割合が減ったことにより、支給額が増えることとなりました。受給者を比較してみると、22年度は1千254人でしたが23年度は1千328人と、74人の増加となりました。景気の低迷という社会情勢により、ひとり親家庭の所得が低下していることが考えられます。

現在の経済情勢を考えると、しばらくはこの伸びが続き、支給額は増えていくと考えられます。

扇 風機を小、中学校へ設置。

扇風機購入費　5,426万4千円

近年は、地球温暖化の影響からか異常気象とも言える酷暑に見舞われており、夏には非常に暑い日が続き、授業に集中できないといった声が学校現場から多く寄せられていました。こうした状況を少しでも緩和し、児童、生徒が授業に集中できるよう、市内の全小、中学校に設置するものです。

発注台数が非常に多いため納入までに日数が必要であり、また、児童、生徒の下校後や学校休業日での作業となるため長い工期が必要となります。1月の発注後、6月の暑くなる前の完了予定で進められます。

①児童扶養手当
父母が離婚するなどして、父または母の一方からしか養育を受けられないひとり親家庭などの児童のために支給される手当のこと。

２４年４月開始の指定管理者決まる！

指定管理者制度とは・・・

民間企業者等が有するノウハウを活用することにより、住民サービスの質の向上を図っていくことで、施設の設置目的を効果的に達成するために設けられた制度です。現在、本市ではこの制度を取り入れており、利用される方に対して満足度の高いサービスの提供と経費の節減を図っています。公募により指定する方法と、特別な理由により特定の法人等に管理運営させるために任意に指定する方法があります。

公募により指定する施設

指定管理者が変わる施設

施　設　名	現指定管理者	次期指定管理者	主　な　質　疑
豊川市心身障害者小規模授産施設(あすなろの家)	社会福祉法人アパティア福祉会	特定非営利活動法人ふぃーる工房	Q．利用者や保護者に不安が生じないか。 A．現指定管理者とのスムーズな引き継ぎをお願いするとともに　利用関係者の方にも意見を聞く。
豊川市児童館(10館)及び豊川市交通児童遊園	株式会社サクセスアカデミー	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	Q．ワーカーズコープとはどのような団体か。 A．日本労働者協同組合連合会センター事業団を母体とし、全国で児童館の指定管理や児童クラブの運営の受託を行っている。

指定管理者が変わらない施設

施　設　名	次期指定管理者	主　な　質　疑
豊川市音羽デイサービスセンター	医療法人信愛会	Q. 地域への貢献について優れていた点は。 A. 市内全域にわたって利用者が利用できるように努めていること、地域との交流を図っていること、市内に事務所が設置されていることである。
豊川市豊川駅東駐車場始め4駐車場	株式会社日本メカトロニクス	Q. 評価できる提案内容は。 A. 機器保守について資格を有した職員の配置、清掃の徹底などの具体的な維持管理方法、豊川市民を雇用していることである。また、安全対策、観光ＰＲも行うとしている。
豊川市総合体育館始め21体育施設	ハクヨプロデュースシステム・ホーメックス共同企業体	Q. これまでの実績を踏まえ、評価した点は。 A. 本市の示した上限額と候補者の提案額の差が大きく、経費削減につながること、2社がそれぞれの専門性を生かしていること、市民ニーズに合った事業を行うこと、窓口対応がよいことである。

特別な理由により任意に指定する施設

施　設　名	次期指定管理者	指定する理由
豊川市文化会館	豊川市施設管理協会	・行政との緊密な連携のもとに良好かつ安定的に管理されている。 ・民間の文化施設管理業務に係る人件費と比較しても、人件費を抑えた雇用となっている。
豊川市勤労福祉会館		
豊川市赤塚山公園に設ける公園施設		・施設の生き物の飼育や管理のために、施設管理協会が飼育専門職員を公募により採用した経緯から、雇用についての責任がある。
豊川市諏訪西地域活動支援センター	社会福祉法人豊川市社会福祉協議会	・安心できる通所体制が整備されていることや利用者からの強い要望など、長年のサービス提供の実績がある。
豊川市ふれあいセンター		・高齢者の相談支援をする機能を持った施設もあることから、老人クラブ等の活動の事務局でもある豊川市社会福祉協議会との連携を密にする必要がある。
豊川市市民健康広場		
豊川市四季の森		
とよかわボランティア・市民活動センターウィズ		・福祉関係ボランティア団体に精通している。 ・以前に同様の事業を受託していた実績がある。
とよかわボランティア・市民活動センタープリオ	特定非営利活動法人穂の国まちづくりネットワーク	・穂の国まちづくりネットワークの活動目的が施設の設置目的にあっている。 ・市内のみならず、東三河地域のボランティア・市民活動団体に精通している。
豊川市児童デイサービスセンター（ひまわり園）	特定非営利活動法人ゆう	・保護者や児童の信頼を得ており、管理者が変わることで不安を与えることは避けてほしいとの強い要望もある。
豊川市ふれあい交流館	株式会社本宮	・設立に当たり多くの職員を雇用し、地域経済に貢献しているし、市としても、設立の経緯から職員の雇用について責任がある。
豊川市障害者入浴施設		・ふれあい交流館と同一施設内にある両施設を一体的に管理することで、効率的な人員配置など、経費削減につながる。
豊川市福祉センター		

本会議の状況

12月定例会は、11月30日から12月20日までの21日間を会期として開かれました。23年度補正予算を始めとした24議案のほか、同意1件、報告2件、諮問1件が提出されました。

主な討論

健康福祉部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定

賛成!!

今回指定するどの事業者も、障害福祉や児童福祉など、その業種に精通しており、全国規模での実績や他市における実績もある。施設の管理運営の面では、本市の関係部署と連携し、利用者サービスの向上に努めていただけると認識しているし、指定管理者制度についても、サービスの向上と経費削減の観点からも一定の効果があると認識している。市民が望むサービス内容となっているか評価、検証に努めることを申し添えて、賛成する。

反対!!

地域の子育てセンターとしての役割を果たすことが期待される児童館の運営については専門性、継続性が求められる。現在の指定管理者が、採算が合わないことから撤退を表明している中、今回の候補者はさらに低い額を提示している。児童館の運営が安定しない、継続しないということでは困るため、専門職が安定的、継続的に定着をし、地域の子育てセンターとしての役割を果たせるよう指定管理者制度の見直しを求め、反対する。

条例の制定

◎市長の退職手当の特例に関する条例の制定

今期の市長の退職手当は4年で2千351万8千円となっていますが、今回の任期に係る退職手当も支給しないこととするものです。

原案可決

◎ボランティア・市民活動センター条例の制定

ボランティア・市民活動を行う者の活動を支援し、その健全な発展を図り、市民との協働によるまちづくりの推進に寄与するため、ウィズ豊川及びプリオ4階に豊川市ボランティア・市民活動センターを設置するものです。

原案可決

条例の一部改正

◎生涯学習会館条例の一部改正

地域における実際の生活に添った教育、学術及び文化に関する各種事業を行うとともに、市民みずからの生涯学習活動を実施するため、プリオ4階に豊川市プリオ生涯学習会館を設置し、あわせて、豊川市御津生涯学習会館に小会議室を追加するものです。

原案可決

◎児童館条例の一部改正

八南小学校の西隣に、24年4月からはちなん児童館を設置するものです。遊戯室、図書室、集会室、プレイルーム、児童クラブ室等ができます。

原案可決

完成が近づくはちなん児童館

◎企業立地促進条例の一部改正

企業の立地を促進し、雇用の拡大を図るため、制度の拡充を行うものです。企業が愛知県企業庁から土地を借り受けて立地する場合に負担する国有資産等所在市町村交付金相当額（その土地に係る固定資産税に相当する額）と、市内在住者の新規雇用従業員1人につき30万円（上限1千200万円）を交付する制度を設けるものです。

原案可決

御津臨海工業用地

議決状況の一覧

■12月定例会 ○賛成・×反対

未来―とよかわ未来（12）　緑風―緑風会（8）　自民―自民党豊川市議団（4）　公明―公明党市議団（3）
共産―日本共産党豊川市議団（2）　清廉―清廉の志（1）　※（ ）内は所属人数

議案名	会派別賛否状況						議決結果
	未来	緑風	自民	公明	共産	清廉	
60　23年度一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	可決
61　23年度豊川西部土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	可決
62　23年度公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	可決
63　23年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	可決
64　23年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	可決
65　23年度病院事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	可決
66　職員給与条例等の一部改正	○	○	○	○	×	○	可決
67　市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
68　生涯学習会館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
69　災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
70　児童館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
71　企業立地促進条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
72　市長の退職手当の特例に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
73　ボランティア・市民活動センター条例の制定	○	○	○	○	×	○	可決
74　障害者基本法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
75　公の施設に係る指定管理者の指定に伴う教育委員会関係条例の整備に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
76　健康福祉部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	×	○	可決
77　市民部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	可決
78　経済環境部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	可決
79　赤塚山公園に設ける公園施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	可決
80　教育委員会が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	×	○	可決
81　市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	可決
82　市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	可決
83　愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更	○	○	○	○	○	○	可決
同意9　公平委員会の委員の選任同意	○	○	○	○	○	○	同意
報告14　損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	―	―	―	―	―	―	報告
報告15　変更契約の締結に関する専決処分の報告	―	―	―	―	―	―	報告
諮問2　人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	異議ない

報告14及び報告15については、報告のみで採決はありません。
※議案に対する討論の通告をすることが申し合わせにより決められ、討論の通告がない議案については一括採決することとなっています。

市政を問う！ 代表・一般質問

今泉　淳乙	「市長所信表明」
小林　琢生	「市長の所信表明とマニフェスト」
鈴木　義章	「市長所信表明、マニフェスト」
柴田　訓成	「こどもたちの笑顔あふれ、文化のさかんなまちづくり」「生涯を健康で安心して暮らせるまちづくり」「マニフェストの進捗」
安間　寛子	「やすらぎやうるおいのある安全・安心なまちづくり」「子どもたちの笑顔があふれ、文化のさかんなまちづくり」「生涯を健康で安心して暮らせるまちづくり」「都市基盤整備が整い、にぎわいと活力あふれるまちづくり」「新たな行財政改革と住民との協働のまちづくり」
榊原　洋二	「第５期豊川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の初年度に向けて」
堀内　重佳	「豊川市都市計画マスタープラン」「若年者の就労支援」
柴田　輝明	「交通安全施策の推進」
奥澤　和行	「コミュニティバスの地域路線運行」「中小企業の振興策」
早川　喬俊	「広域連携」「休日等の保育」
二村　良子	「公立保育園の現状と今後の対応策」「道路空間の環境整備」
鈴川　智彦	「新市民病院建設事業」
野本　逸郎	「旧町の支所やホール等の有効利用」
中川　雅之	「学校教育相談機関」
石原　政明	「東日本大震災からの教訓（学ぶもの）」「本市の飲食店を中心とした商業の活性化」
倉橋　英樹	「母子保健サービス」「給食の安全」「公務による旅行費用の支払い、精算」
井川　郁恵	「不妊症と不育症の本市の取り組み」「高齢者肺炎球菌ワクチン接種の助成」「豊川市の空き家状況と対応」
冨田　　潤	「豊川市の放射性物質」
堀部　賢一	「豊川市の水害（地震）対策と雨水対策」「防犯灯の設置状況と対応」
平松　八郎	「有害鳥獣対策及び地域の看護師の確保」
大嶽　理恵	「豊川市の教育」「外郭団体の状況」
柳田　通夫	「焼却灰処理の民間委託化」
波多野文男	「豊川市の防災対策」「豊川市のスポーツのさかんなまちづくり」「中学校の武道」
佐藤　郁恵	「介護保険『第５期計画』にむけた課題と対応」「豊川５人殺傷事件にみられる障害者・児制度の課題と対応」「よく利用されるコミュニティバスにむけての課題と対応」

Representative question

代表質問

市民の声、ニーズにどのように対応するのか？

とよかわ未来代表　今泉淳乙

【問】市長選を通じた市民の声、ニーズにどのように対応するのか。

【答】市民からの意見、要望を集約したマニフェストについて工程計画を作成し、進行管理を徹底することで任期中の実現を図る。

【問】マニフェストに込められた今後の行政運営の考え、方向性は。

【答】マニフェストの着実な実現を図るとともに、市の一体感の醸成に努める。また、一層の行財政改革を進め、新豊川市発展のための土台を築いていく。

【問】予算編成方針は。

【答】歳出全般にわたる徹底した見直しを行い、コスト削減などにより財源を確保し、課題に取り組んでいく。

【問】市債残高の縮減の方法は。

【答】年間の一般会計市債の借入額を、償還額より少ない、おおむね40億円以下とする。また、繰り上げ償還により利息の軽減を図る。

豊川市の市政方針は？

緑風会代表　小林琢生

【問】目標とする豊川市の将来像は。

【答】学び、文化、伝統、郷土愛を大切にし、住み続けたいと思えるまちづくりを行う。

【問】市の一体感の醸成のための方策は。

【答】シティセールスなどにより、まちの魅力や地域資源を広く市民に伝えることで、積極的にまちづくりに参加してもらえるように取り組んでいく。

【問】市民病院に関する考え方は。

【答】新市民病院については必要な医師を確保し、開院後、早期に救命救急センターを設置する。現市民病院の跡地は公共施設としては利用せず、地権者と共同化事業を検討する。

【問】市商店街活性化に対する市長の思いは。

【答】中心市街地に住む人を増やすことを視野に入れた、地域や商店街との地道な努力の積み重ねが、活性化につながると考えている。

マニフェスト実現のための財政運営は？

自民党豊川市議団代表　鈴木義章

【問】マニフェスト実現のための財政運営は。

【答】マニフェストに掲げた事業については、市債、基金などをバランスよく活用し、財政負担の平準化を図りながら実施していく。総合計画実施計画で位置づけを行い、財源調整をしながら実施時期を決めていく。

【問】企業立地、企業誘致を中心とした産業の活性化の考えは。

【答】雇用の確保、企業活動の円滑化のため、企業進出の受け皿となる工業用地の整備や奨励金などの支援を行う。大木地区については愛知県企業庁が開発を進めると公表しており、県、市、地元が協力して事業を進めていく。

【問】本市地域防災計画の見直しの考えは。

【答】東日本大震災を踏まえて計画を見直す方針だが、その前においても、特に津波対策に関して沿岸住民への防災対策を実施する。

学校図書館の蔵書、②司書の充実は？

公明党市議団代表　柴田訓成

【問】学校図書館の蔵書、司書の充実は。

【答】本の充実とともに巡回司書の人的環境も充実させ、読書による子供たちの知識の習得や感性の豊かさなどの醸成を図る。

【問】桜ヶ丘ミュージアム改装の取り組みは。

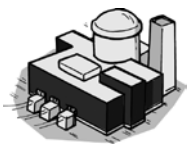
【答】市民からの要望に応え、課題を解消し、多くの市民に文化、芸術に触れていただける機会の提供と地域の貴重な文化遺産の集積や発信を行うのにふさわしい改装を目指す。

【問】障害者一時預かり事業と障害者の就労支援の今後の考え方は。

【答】障害者一時預かり事業については、養護学校の長期休暇中の③日中一時支援事業の充実、医療ケアが必要な宿泊を伴う支援への対応を進める。就労支援については、就労に関する障害者相談機能の強化、障害者雇用の周知及び関係機関との連携を図っていく。

原発ゼロを目指す考えはないか？

日本共産党豊川市議団代表　安間寛子



【問】原発ゼロを目指す考えはないか。

【答】国の原子力発電事業の経過、社会情勢、自然エネルギーの可能性と安定供給、他の自治体の動向を見据え、慎重に判断していく。

【問】中学生の通院医療費の無料化の時期は。

【答】財政状況を判断する中で、できるだけ早い時期に実施できるよう努める。

【問】ＴＰＰ問題と本市の農業振興についての考え方は。

【答】ＴＰＰについて国では、いまだ不透明な状況だが、参加、不参加にかかわらず、農業者の確保や担い手の育成支援、販路拡大に向けた強い農業の基盤をつくり、農業政策に今後も力を入れていく。

【問】国の消費税の増税に対する考えは。

【答】賛成、反対を表明する立場にはないと考えるが、増税する場合は、一定割合を地方税措置するよう求める。

②司書
図書館において、資料の選択や分類、目録作成、貸出業務、読書案内などを行う専門的職員のこと。

③日中一時支援事業
障害者等を介護している家族が、就労や病気などにより一時的に介護が困難になった場合、障害者等を預かり、日中における活動の場を提供することで、家族の負担を軽減する事業のこと。

高齢者福祉計画・介護保険事業計画における日常生活圏域の考え方は？

榊原洋二

【問】第5期豊川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画における日常生活圏域の考え方は。

【答】必要最小限の変更で圏域規模を均等に分け、圏域を現在の5つから4つに再編する。再編による各圏域でのサービスの偏りはないと考えている。

【問】高齢者の相談窓口としての地域包括支援センターの考えは。

【答】ラジオや広報などでの周知に加え、呼称を『高齢者相談センター』とし、総合相談窓口であることのPR活動を行っていく。

【問】計画の進捗状況と今後の予定は。

【答】現在、基本理念、日常生活圏域の設定などが決定している。今後については、23年12月に計画素案を決定し、24年1月に④パブリックコメント、2月に最終の計画策定委員会を行う予定。なお、保険料については3月議会での上程を予定している。

都市計画マスタープランに基づいたまちづくりは？

堀内重佳

【問】豊川市都市計画マスタープランに基づき、どのようなまちづくりを進めるのか。

【答】鉄道駅を中心として各地区の地域生活拠点を位置づけ、都市機能を集積し、地域間交流を高め、都市活動の活発化と市民交流の円滑化を目的とした都市構造とする。

【問】音羽地域における地域間アクセス向上の考えは。

【答】音羽地域での多様な交通、交流拠点を生かした利便性の高いまちづくりの実現ため、市道豊川音羽線の整備を推進していく。

【問】若年者への就労支援及び雇用に関する企業への支援は。

【答】若年者を対象とした各種セミナーや企業説明会のほか、就労相談なども行っている。市の指定する地域に新たに工場等を立地した企業に対し、新規雇用を対象とした助成制度を実施する予定。

交通安全対策の考えは？

柴田輝明

【問】市民意識調査の結果を見ても、交通安全対策に対する要望は強いものがあるが、本市の取り組み状況は。

【答】人身事故では車対車が一番多いが、自転車や歩行者の事故は死亡事故となる可能性が高い。自転車利用に関し、保護者も対象とした自転車教室や自転車駐車場での啓発活動を実施している。

【問】自転車の利用に対し、推進すべき対策は。

【答】自転車は車両であることを基本として、通行環境の確立、ルール周知と安全教育の推進、指導取り締まりの強化である。

【問】今後の交通安全施策の考えは。

【答】指導取り締まりなど警察が実施する対策と、交通安全教室や啓発活動など市が実施する対策が効果的になるよう、警察署との連絡会議の設置を進めている。

④パブリックコメント制度
公的な機関が、規則あるいは命令などのものを制定しようとするときに、広く公に、意見、情報、改善案などを求める手続きのこと。

コミュニティバスの地域路線運営協議会の様子は？

奥澤和行

【問】現在コミュニティバスが運行している地域路線の運営協議会の様子は。

【答】協議会は運行ルートの検討や利用状況の把握などを継続して協議するものであり、協議会設置後の会議には市の職員が出席し、アドバイスしている。

【問】地域路線運行のために市が定めた目標値は。

【答】運行経費から収入を引いた額を1千万円以内とすること、収入を運行経費で割った率を15㌫以上とすることである。

【問】最近の本市の経済状況は。

【答】製造品出荷額が落ち込んでいるが、中小企業ではやや改善されている。

【問】中小企業活性化のための課題は。

【答】売上高が減少する需要の停滞が問題であるので、市内業者への優先発注、早期発注に取り組んでいる。

本市の広域連携の状況は？

早川喬俊

【問】本市の広域連携の状況は。

【答】専門性の確保や連携による⑤スケールメリットを目的に、東三河地域では8市町村で構成する広域協議会を始め、広域道路建設、震災復旧支援などの組織があり、三遠南信地域では地域交流ネットワーク会議を始め、災害時相互応援協定などの連携がある。

【問】広域連携に対する本市の姿勢は。

【答】合併後の新市の一体感の醸成に力を注ぐことと並行して、近隣市町村との連携を積極的に行う。

【問】電力需給対策に伴う保育時間の拡大は。

【答】今夏は新たに4園を指定し、計5園で実施。休日保育利用登録者のうち、就業日の変更による利用は76・6㌫であった。子どもにとって知らない環境は精神的な負担が大きいので、家庭でのスキンシップが大切である。

⑥ファシリティマネジメントにかかわる保育所の課題は？

二村良子

【問】今後、ファシリティマネジメントをとりまとめる上での保育所の課題は。

【答】運営コストや地域別の保育需要の把握、老朽化した施設の延命化、保育環境の改善などである。

【問】十分な経験がありながら数年で辞めてしまう臨時保育士が多いが、意欲を向上させるための対応は。

【答】4月からは賃金単価を引き上げる。また、一定期間継続して勤務した場合、賃金単価の引き上げや役職をつけることについて他市の状況を調査研究する。

【問】電線類を見えなくする事業の現状と今後の進め方は。

【答】諏訪地区は姫街道や南大通の電線類地中化を、豊川地区はレトロ調の景観を生かし、カラー電柱や店舗の外壁、看板に趣向を凝らした独自の施策を進めている。

⑤スケールメリット
規模を大きくすることで得られる利益のこと。

⑥ファシリティマネジメント
設備・資源や空間などを、最も合理的、かつ効率的に管理し運用するための経営手法のこと。

新市民病院建設の整備状況は？

鈴川智彦

【問】新病院が災害時において機能するための施設整備は。

【答】免震構造のほか、2カ所の変電所からの受電、3日分の貯水タンクを設置する。また、井戸水を医療機器に利用できる装置の導入も検討する。

【問】請負業者との約束である70億8千万円の市内業者への発注は。

【答】10月末までに8億6千万円が発注済み。24年の夏ぐらいに発注完了予定。

【問】新病院における医師、看護師の確保は。

【答】医師については、臨床研修医を積極的に受け入れ、引き続いての勤務を期待。看護師については、年間を通した採用試験の実施やPR活動の強化、働きやすい環境整備をする。

【問】新病院における医療機器の整備は。

【答】⑦CT装置と血管撮影装置を増やし、最新の⑧MRI装置を導入する。

支所等の施設を有効利用する考えは？

野本逸郎

【問】支所に関する地域審議会の意見は。

【答】窓口機能を持った支所として存続することが要望されている。

【問】支所の空きスペース有効利用の考えは。

【答】現状は十分活用されていないため、あらゆる可能性を検討。

【問】合併により、増えたホールのあり方は。

【答】文化、芸術に触れる場としてホールがあり、大規模なホール、音響に優れたホールなど、特徴を生かした活用をしていく。

【問】一宮、小坂井の図書室を分館にする必要性は。

【答】中央図書館から離れている地域の方や来館が困難な方のため、分館に移行する必要があると考えている。

【問】行政経営改革と支所等施設の統廃合は。

【答】現在、いろいろなプランを策定しているが、それぞれの整合を図りながら判断していく。

発達障害のお子さんや家族の心のケアは？

中川雅之

【問】発達障害のお子さんやそれを支える家族の心のケアは重要なものと考えるが、本市の相談体制は。

【答】13年度より、心理教育相談室ゆずりはを設置している。教育の悩みについて、保護者、子ども、教員を対象としており、相談件数は、年々増加している。

【問】近年、うつ病などによる教員の休職が少なくないが、本市の様子は。

【答】問題行動のある子どもへの対応から学級経営に悩んだり、保護者から不信感を招き、対応に悩んだりといったことが考えられる。

【問】教員のメンタルヘルスの問題は、子どもの学習や人格形成に大きな影響があると思うが、未然に防ぐための対応は。

【答】ゆずりはでの対応や巡回相談を実施している。また、校長を対象とした研修会も実施している。

⑧MRI装置
磁気を利用して体内を画像にする機器のこと。断層画像という点ではCT装置とよく似た画像が得られるが、CT装置とは全く異なる撮影法である。

⑦CT装置
放射線などを利用して、体内を断層撮影する機器のこと。

飲食店を中心とした商業が活性化するには？

石原政明

【問】本市の商業環境をどのように把握しているか。

【答】景気低迷による厳しい状況が続いているものの、自粛ムードは和らいでいる。個々の店舗の魅力をつくり出し、経営者の意欲的な取り組みが重要。

【問】飲食店や商店街がにぎわうには。

【答】商店街を取り巻く環境を把握し、商店街のビジョンや戦略を考えること、商店街のリーダーを育成し、インターネットなどを積極的に活用してＰＲすることである。

【問】災害対策本部の訓練状況は。

【答】従来はシナリオのある訓練であったが、昨年度からシナリオのない訓練を実施。

【問】⑨豆記者交歓会が続く函館市との災害時の応援協定の締結は。

【答】被災直後の対応には困難なため、中長期的な支援が必要な場合は有効と考える。

産後健診を公費負担とする考えは？

倉橋英樹

【問】母子保健サービスの提供として、産後健診を公費負担とする考えは。

【答】東三河地域においては豊根村のみ実施しており、近隣市の状況を見て検討する。

【問】給食食材の安全確保のための対策は。

【答】学校給食、保育園給食ともに、産地等が公表する放射能検査の結果により安全性を確認している。

【問】公務での旅費の支払い方法は。

【答】宿泊料や食卓料などの旅費の種類について、標準的な定額を支給している。

【問】残余金の取り扱いは。

【答】予定どおりの行程であれば残余金はないと判断している。

【問】旅費の支出に対する今後の対応は。

【答】引き続き本市の条例に沿って支給していくこととなるが、法律の改正や他市の状況を注視していく。

不妊治療助成の所得制限額の引き上げの考えは？

井川郁恵

【問】不妊治療助成の所得制限額の引き上げの考えは。

【答】現在考えていないが、国や県、近隣市の状況を注視していく。

【問】⑩不育症に対する助成を検討する考えは。

【答】原因の解明や標準的な治療方法の確立が必要であり、今後の国の動向や研究結果を注視していく。

【問】高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成の考えは。

【答】今後の取り組みを考える上で最も必要性があるととらえており、近隣市の状況や国の動きを注視する中で検討していく。

【問】本市の空き家対策の現状は。

【答】住宅マスタープラン策定の中で、民間賃貸住宅の⑪ストック活用のための仲介の仕組みづくりを検討する。また、防犯上の観点から警察との情報交換、空き家の所有者への対応も必要と考えている。

⑨豆記者交歓会
子どもの健全育成を目的として、豊川市と函館市の小学校高学年による相互交流のこと。

⑩不育症
妊娠は可能だが、流産や死産を繰り返し、生児を得ることができないことである。不妊症とは異なる。

⑪ストック
在庫品、手持ち品のこと。ここでは、市内にあるすべての住宅を指している。

放射性物質の測定結果に対する認識は？

冨田　潤

【問】清掃工場で行った放射性物質の測定結果に対する認識は。

【答】⑫溶融飛灰から、セシウム134が24ベクレル、セシウム137が32ベクレル、⑬溶融スラグからセシウム137が1ベクレル検出され、ヨウ素131は検出されなかった。いずれも指標の数値を下回るもので、万一、誤って体内に取り込まれても問題のないレベルである。

【問】本市において、市内で販売されていた汚染された腐葉土の購入状況は。

【答】緑のカーテン事業の際にまとめて購入していた環境課での購入実績はない。保育園や小学校、幼稚園の購入実績もない。

【問】放射性物質発見についての連絡体制は。

【答】国や県、関係機関とも情報を共有しながら連携を強化していく。また、市民の安全性を最優先に考えて、対策を迅速に行う。

市域を超えた避難者に対する初期救援対策は？

堀部賢一

【問】市域を超えた避難者に対する初期救援対策の想定の考えは。

【答】他市町村の住民が避難を求めた場合の想定は必要と考える。東三河各市とは協議の機会もあるので意見交換を行っていく。

【問】下水道基本計画に沿った抜本的な雨水排水対策はできないのか。

【答】河川改修が進まない限りは計画どおりの整備は困難であるが、雨水浸透や雨水貯留事業を中心に対策を行う。また、雨水対策はさまざまな部署が関係することから連携を強化し、県とも調整し、今後も総合的に進めていく。

【問】市内の全防犯灯をＬＥＤ化した場合、CO_2を年間300トン削減できる。設置を推進するための支援の考えは。

【答】町内会の負担軽減、環境への配慮から、設置に対する補助限度額の増額を現在検討している。

有害鳥獣対策の取り組みと捕獲実績は？

平松八郎

【問】今年度の有害鳥獣対策の取り組みと捕獲実績は。

【答】猿追い払い隊のパトロール強化、防護フェンスの広域設置等を実施した。11月14日現在、306頭を捕獲した。

【問】地元組織の駆除組合の状況及び支援は。

【答】現在８団体。今後も設立を啓発する。捕獲実績に応じた報償金の交付や狩猟免許取得への助成をしている。

【問】鳥獣被害対策への今後の課題は。

【答】餌となる農作物残渣処理、隠れ家となる耕作放棄地の解消、行動範囲や個体数調査、狩猟者の育成と確保、捕獲鳥獣の後処理などを課題と認識している。

【問】宝陵高校への看護師確保のための市としての取り組みは。

【答】実習先の受け入れでは市民病院と内部調整を行っている。マニフェストにもあるクラス増は、市長が先頭に立ち要望していく。

⑫溶融飛灰
廃棄物をガス化溶融炉や灰溶融炉で溶融処理する際に発生する煤塵（ばいじん）のこと。（煤塵＝微粒子）

⑬溶融スラグ
廃棄物の焼却灰等を1300℃以上の高温で溶融し、冷却、固化させたものである。近年では建設、土木資材としての積極的な活用が進められている。

地域ぐるみでの教育の推進状況は？

大嶽理恵

【問】地域ぐるみでの教育の推進状況は。

【答】開かれた学校づくりを目指している。地域全体で家庭教育を支援し、子どもたちの健全な育成を図る取り組みの意義と必要性を知っていただき、より多くの方の協力がいただけるようにしたい。

【問】教育委員会で実施中の事業の状況は。

【答】⑭学校運営協議会は、学校の様子を伝えることで、地域で学校をよくしようという機運が高まっている。⑮学校サポーターは、環境整備や教育活動の支援をしていただいている。

【問】⑯放課後子ども教室は、ボランティアの指導者が17校区で84教室を開講している。

【問】保護者とともに学ぶ機会は。

【答】ＰＴＡ総会や学校の日などを活用して、身近な地域の協力者として学校を支援してもらえるような情報発信の機会を考えていく。

焼却灰処理の民間委託化は？

柳田通夫

【問】計画より2年早い民間委託化の理由は。

【答】排水処理施設の処理能力低下で常に汚水がたまっており、焼却灰の埋め立て場所を汚水貯留場所として使用せざるを得なかった。

【問】民間委託化に至るまでの考えは。

【答】最終処分場の新規確保は全国的にも困難。一般廃棄物は市内での処理が原則だが、民間施設を効率的に利用することは、環境的、経済的にも有利である。

【問】委託方法と費用、最終決定はいつか。

【答】1トン当たり、再資源化は約5万8千円、陸上埋め立ては約3万8千円、海面埋め立ては約2万7千円。受け入れ先自治体との協議を経て年内に方針決定。

【問】現在の一宮最終処分場の今後は。

【答】少しずつ覆土を進めるが、汚水の排水処理は20年以上にわたると推測。現在の排水費用は、年間約1億円。

本市沿岸部の自主防災会への支援は？

波多野文男

【問】本市沿岸部の自主防災会への指導、支援の考えは。

【答】地震・津波対策検討会議の検討結果の説明会を3月に開催。今後、地域で避難経路を考え、検証のための訓練を計画している。市は避難誘導看板の設置、避難マップの作成等の助成をしていく。

【問】スポーツのさかんなまちづくりとしての考えは。

【答】総合型地域スポーツクラブモデル地区1校区の選定を今年度中に実現したい。また、陸上競技場を中心にリレーマラソンの開催を予定。駅伝大会誘致には課題があるが、全力で取り組んでいく。

【問】中学校での武道必修化に伴う取り組みの計画は。

【答】3学年を通して剣道、柔道の授業時間が、同程度3校、剣道の方が多い1校、柔道の方が多い4校、柔道のみが2校である。

⑭学校運営協議会
学校の運営に関して協議するために学校ごとに設置され、保護者や地域住民が委員となる機関のこと。

⑮学校サポーター
地域と連携した教育を行うため、学校で教育活動を行う市民のこと。

⑯放課後子ども教室
放課後に、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ、文化活動、体験活動、交流活動などの取り組みを推進するもの。

介護保険の第５期計画における多様な施設整備の考えは？

佐藤郁恵

【問】介護保険の第５期計画における特別養護老人ホームなどの多様な施設整備の考えは。

【答】市の計画に位置づける小規模な地域密着型サービスには、一定量の施設整備が必要。

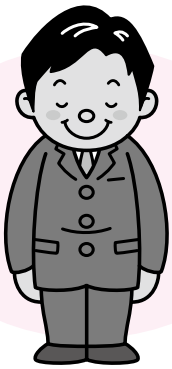
【問】介護保険料上昇分の抑制、あるいは引き下げの考えは。

【答】介護給付費準備基金の取り崩しや、時限的ではあるが保険料充当が可能となった財政安定化基金の活用を考えたい。現行の第３段階に新たな段階を設ける国の方向性を受け、検討していきたい。

【問】運行開始したコミュニティバスに対する市民の声への対応、また、利用者増加への考えは。

【答】運行時刻の遅れは、原因と対応策を事業者に指示、また、利用状況や意見を基に随時見直す。利用者増のため、いろいろな方法を考えるが、回数券の導入を早急に検討。

ここに掲載した代表・一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開している会議録をご覧ください。



市議会ホームページでは、会議録の閲覧や本会議の録画中継も見ることができます。
また、会期日程、陳情・請願の提出方法等、市議会に関する情報も掲載しています。ぜひご覧ください。

豊川市議会　検索

陳情

陳情第13号
大幅増員と夜勤改善で、安全・安心の医療・介護を求める陳情
愛知県医療介護福祉労働組合連合会　執行委員長　鈴木　弘之
結　果　各派交渉会において「聞きおく」と決定。

陳情第14号
「介護職員待遇改善交付金事業」を平成24年度以降も継続することを求める陳情
愛知県医療介護福祉労働組合連合会　執行委員長　鈴木　弘之
結　果　各派交渉会において「聞きおく」と決定。

陳情第15号～第19号
介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情
愛知自治体キャラバン実行委員会　代表者　徳田　秋
結　果　陳情第15号～第18号は、常任委員会において、不採択と決定。
陳情第19号は、各派交渉会において「聞きおく」と決定。

陳情第20号
「『子ども・子育て新システム』に反対する意見書」提出を求める陳情
愛知保育団体連絡協議会　会長　加藤　哲雄
結　果　各派交渉会において「聞きおく」と決定。

陳情第21号
東日本大震災発生の日に全官庁施設に半旗掲揚を求める意見書の提出を求める陳情
愛知の教育を考える会　事務局長　杉田　謙一
結　果　各派交渉会において「聞きおく」と決定。

陳情第22号
自衛隊等の大震災救助活動に対して感謝の決議を要望する陳情
愛知の教育を考える会　事務局長　杉田　謙一　他２名
結　果　各派交渉会において「聞きおく」と決定。

陳情第23号
住民の安心・安全を支える行政サービスの充実に関する意見書の提出を求める陳情
国土交通労働組合中部地方協議会　議長　杉本　忠久　他２名

※　国や県に対して意見書の提出を求める陳情は、申し合わせにより「聞きおく」としています。

委員会などの開催状況

建設進む新市民病院

◎新市民病院建設調査特別委員会
10月17日

25年5月の開院に向けた医療機器の整備方針と病床の追加について調査を行いました。

この地域の中核病院として機能するために必要な医療機器が、概算35億円で整備されます。各診療科からの要望結果を下回る機器購入額ですが、必要な医療機器は整備していくので、医療レベルの低下を招くことはありません。

新しく整備される主要な高度医療機器としてはCT装置、血管撮影装置、MRI装置があります。最新のMRI装置が導入されることにより一層精密な診断が可能となることや、電子カルテシステムも導入されますので診察も効率的になり、より高度な医療が行われるようになります。

病床数については、現在は339床ですが440床で整備し、入院機能が充実します。また、救急救命センター設置の許可に向け、施設面の基準はクリアできているので、今後は設備面、人員体制の基準をクリアしていき、設置の許可を目指しています。

工事現場を視察

11月21日

現在は、病院棟の基礎工事と免震工事、蔵子線の道路改良工事が行われています。また、病室のモデルルームの公開がありました。

これには、委員以外の議員12名も参加しました。

新市民病院の建設現場（八幡町）

パスポートの発給が便利に

◎経済文教委員会
12月16日

現在、東三河地方では、豊橋駅前にある東三河県民生活プラザ旅券コーナーでパスポートの発給を取り扱っていますが、24年4月から、プリオビル5階のプリオ窓口センターにも発給窓口が設置されます。パスポートの申請は月曜日から金曜日の午前10時から午後5時まで、また、交付については、日曜日の午前10時から午後5時も予定しています。これにより、市民の皆様のパスポート発給に関する手続きが便利になります。

子どもたちに安全な食の提供を

◎経済文教委員会
12月16日

新学校給食センターは、25年9月の供用開始を予定しています。

施設の設計について特に配慮した点としては、より安全な給食が提供できるための衛生管理の徹底です。二次汚染防止のために部屋単位で調理場を区分することや、保健所や栄養士の意見も取り入れた施設となります。また、施設見学がスムーズにできるよう、見学通路も設けられます。

新学校給食センターイメージ図

議会だよりの表紙写真募集

【テーマ】
春をイメージするもの

次回発行（6月1日号）に向けて、表紙写真を募集します。ご家族の様子や市内でのイベントなどの作品をご応募ください。ご応募いただいた中から選考し、掲載させていただきます。
5月10日（木）までにご応募ください。
詳しくは議会事務局（TEL89−2150）へお問い合わせください。

次回の定例市議会（平成２４年第１回定例会）

◆会期日程予定

2月23日（木）	開　　会 13時30分	3月　9日（金）	常任委員会 10時
2月28日（火）	代表・一般質問 10時	3月13日（火）	予算特別委員会 10時
2月29日（水）	一 般 質 問 10時	3月14日（水）	予算特別委員会 10時
3月　1日（木）	一 般 質 問 10時	3月15日（木）	予算特別委員会 10時
3月　5日（月）	議案付託・一部採決 13時30分	3月16日（金）	予算特別委員会 10時
3月　7日（水）	常任委員会 10時	3月21日（水）	閉　　会 13時30分

インターネットで本会議の様子をライブ（生）、録画で配信します。
豊川市ホームページ内の「市議会ホームページ」をご覧ください。
また、会期中は本庁舎１階ロビーで、テレビモニターへの中継放送を行います。

日程は変更になることもありますので、詳しくは議会事務局（℡８９－２１５０）へお問い合わせください。

編集後記

東日本大震災から間もなく一年になりますが、被災された方々の苦しみは大変です。一刻も早い復旧、復興を願うとともに、心配される三連動大地震が起きないことを願います。議会だよりを開いてみて、何か変わったことに気がつかれましたか。

編集委員　波多野文男

議会だよりの有料広告を募集します！

募 集 枠　２枠
（年4回発行 1枠：年80,000円）
募集期間　平成24年3月1日（木）～19日（月）
応募方法　3月1日から豊川市ホームページの「市議会ホームページ」に応募方法を掲載します。申込書等をダウロードし、必要事項をご記入いただき、議会事務局へご持参ください。また、議会事務局でも申込書等を配布します。

広告

財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へ。

住宅ローン、各種ローンのご相談・年金相談・資産活用等のご相談

かわしん本店　休日相談プラザ
営業日／土曜・日曜・祝日　AM10:00～PM5:00

八南支店　日曜相談プラザ
営業日／日曜日　AM10:00～PM5:00

詳しくは窓口または休日相談プラザ予約窓口へ
（お問い合わせ先）　０１２０－１８－９８０８

豊かなくらしのお手伝い
豊川信用金庫

発行／豊川市議会　編集／議会だより編集委員会
〒４４２－８６０１　豊川市諏訪１丁目１番地　電話０５３３－８９－２１５０
豊川市のホームページで「議会だより」がご覧になれます。　ＵＲＬ：http://www.city.toyokawa.lg.jp/